

【ガス料金に関するよくあるご質問】



原料費調整額、上限価格とは何ですか？

- ①原料費調整額とは燃料価格の変動をならしてガス料金に反映する制度に基づき算出されています。過去3か月間のLNG(液化天然ガス)、LPG(液化石油ガス)の平均輸入価格を指標として2か月後のガス料金に反映させる仕組みになっています。
- ②また上限価格とは、大手ガス会社において料金の大幅な変動を避けるため、平均原料価格が基準平均原料価格の1.6倍を調整上限値として設定しています。
※都市ガスは大手ガス会社以外、ほぼ上限価格の設定はされておりません。



「コープデリガス」の料金は他社と比較してに高くなるのでしょうか？

「コープデリガス」の原料費調整額の上限価格は、ガス供給約款において供給開始当初より設定されており、世界的にな燃料価格の高騰により、他社と同様に原料費調整額の上昇が続いております。このような情勢を受けて、東京ガスは7月21日に10月検針分から原料費調整額の上限価格を段階的に引き上げることを公表したため、これまでと同様に「コープデリガス」の価格メリットが生じると想定しております。なお、東京ガス以外の他社で原料費調整額の上限を設定しているプランもありますので、料金体系のご確認をお願いいたします。また、情勢も不透明な状況となりますので、あくまでも予測となることをご了承ください。

